

令和5年度の合理化事業の評価について

「令和5年度の合理化事業の効果に関する評価書」(レコルテ)

岡山市一般廃棄物処理業合理化事業計画に基づく合理化事業の実施に関して、平成31年度以降の合理化事業の実施に関する個別協定書第8条の規定により、前年度の代替業務に関する財務諸表が提出され、代替業務の提供を受けた株式会社レコルテに対する評価を次のとおり行うものとする。

項 目	結果／評価
1 令和5年度の年間し尿収集量及び5年度当初の許可車両台数 [し尿収集量と車両数の設定] 参照	・し尿収集量 予測値 12,526 kl 差 [5営業所計] 実績値 13,769 kl 1,243 kl ・令和5年度当初許可車両数 9台
2 令和5年度内に実施された減車台数	・減車台数 1台 ・令和5年度末許可車両数 8台
3 令和5年度に受託した代替業務の内容及び受託金額 [令和5年度代替業務(株)レコルテ] 参照	・代替業務額 14業務 128,047,188円
4 減車の実施状況に関する評価	・し尿収集量の減少に伴い、予定どおり計画期間内に1台減車を実施した。
5 代替業務（これによる利益を含む。）の活用状況に関する評価	・令和5年度は活用がないため評価なし。
6 財務諸表の概要 [(株)レコルテの財務諸表(概要)] 参照	・損益計算書 売上高 90,580千円 営業利益 18,473千円 《財務の安全性》 ・短期的な安全性は、流動資産が流動負債を上回っており、長期についても、長期借入金がなく、現預金が3期連続で大幅に増加しており、資金繰りは問題ない。 《収益力》 ・経営資本対営業利益率、売上高対営業利益率、総資本対営業利益率は、分析した直近3期とも高い比率を示している。

し尿収集量と車両数の設定

H31.4.1 予測値 **実績値** 予測値 **実績値** 予測値 **実績値** 予測値 **実績値** 予測値 **実績値** R1～R5

業者名	許可更新	R1年	R1年	R2年	R2年	R3年	R3年	R4年	R4年	R5年	R5年	計画期間 減車数
レコルテ 岡北営業所		2,693	2,652	2,532	2,599	2,379	2,573	2,237	2,442	2,103	2,270	
許可台数	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	
減車		0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
レコルテ 八晃営業所		4,046	4,023	3,811	3,784	3,590	3,500	3,382	3,376	3,186	3,209	
許可台数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
減車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レコルテ イオス営業所		1,263	1,276	1,188	1,278	1,116	1,248	1,049	1,219	987	1,203	
許可台数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
減車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レコルテ 衛生営業所		3,088	3,041	2,943	2,938	2,805	2,841	2,673	2,712	2,547	3,135	
許可台数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
減車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レコルテ 高松営業所		4,546	4,617	4,319	4,471	4,103	4,321	3,898	4,115	3,703	3,952	
許可台数	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	
減車		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
レコルテ 収集量計		15,636	15,609	14,793	15,070	13,993	14,483	13,239	13,864	12,526	13,769	
許可台数計	10	9	10	9	9	9	9	8	9	8	8	
減車計		1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	2

※【各業者名の欄の数字】:年間し尿収集量(単位はキロリットル)

※【許可台数】:1台当たりの年間適正収集量を2,327キロリットル(区域調整後の昭和56年度年間収集量116,308キロリットルを許可台数50台で除した数値)と設定して、当該年度の収集量を2,327で除して得た計算上の収集車両台数(端数は切り上げ)を算出し(計算台数)、各業者の各年度の計算台数を基準としつつ、各社の収集実態を踏まえて収集に必要な台数を確定して許可する。この許可車両が合理化事業の対象となる。

令和5年度代替業務（株）レコルテ

単位：円

課名	番号	委託事業名	委託額
下水道施設管理課 (西部)	1	旭西排水センター受水槽等清掃業務委託	192,500
	2	芳賀佐山ポンプ場ほか沈砂池清掃業務委託	605,000
	3	足守浄化センター汚泥 脱水処理業務委託(単価契約)	19,711,824
下水道施設管理課 (東部)	4	中原浄化センターほか汚泥脱水処理業務委託 (単価契約)	48,657,515
一宮浄化センター	5	外周側溝等清掃業務委託	1,650,000
	6	受入槽ほか清掃業務委託	4,730,000
環境施設課	9	山田最終処分場汚水処理施設 運転管理業務委託	8,844,000
	10	松ヶ鼻最終処分場汚水処理施設 運転管理業務委託	6,094,000
	11	松ヶ鼻最終処分場汚泥採取 運搬業務委託(単価契約)	1,320,132
第1事業所	12	浄化槽汚泥固液分離業務委託 (分離液処理施設管理業務)	7,040,000
	13	当新田浄化センター浄化槽汚泥沈砂槽ほか 清掃業務委託	2,090,000
	14	当新田浄化センター前処理棟各槽及び 汚泥貯留槽清掃業務委託	4,125,000
合 計			105,059,971

受託額の1割の利益相当額を拠出する業務

課名	番号	委託事業名	委託額
第1事業所	15	浄化槽汚泥固液分離 業務委託(現地業務)	65,769,712
	16	浄化槽汚泥固液分離業務委託 (当新田浄化センター業務:38,449.5kℓまで)	164,102,466
1 割 (算 入 額)			22,987,217

総合計			128,047,188
-----	--	--	-------------

㈱レコルテの財務諸表(概要)

○ 貸借対照表の要旨

(令和6年7月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	264,351	流動負債	207,735
現金及び預金	246,283	未払金	4,277
売掛金	17,006	未払法人税等	183
未収入金	1,062	未払消費税等	1,358
立替金	0	預り金	1,348
仮払金	0	仮受金	37
その他の流動資産	0	その他の流動負債	200,532
		固定負債	5,610
固定資産	83,597	長期借入金	0
有形固定資産	0	退職給与引当金	5,610
車両運搬具	0	負債合計	213,345
工具・器具・備品	0	純資産の部	
		株主資本	134,604
		資本金	27,000
投資その他の資産	83,597	資本剰余金	11,000
出資金	81,914	資本準備金	11,000
長期前払費用	0	利益剰余金	96,604
繰延税金資産	1,683	別途積立金	200,996
		繰越利益剰余金	-104,392
		(うち当期純利益)	18,342
		純資産合計	134,604
資産合計	347,948	負債・純資産合計	347,948

○ 損益計算書の要旨(代替業務)

自 令和5年 8月 1日

至 令和6年 7月31日

(単位:千円)

売上高	90,580
受託収入	90,580
売上原価	64,229
当期製品製造原価	64,229
売上総利益	26,351
販売費及び一般管理費	7,878
営業利益	18,473
営業外収益	3
営業外費用	0
経常利益	18,476
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	18,476